

MBS子ども音楽コンクール 実施規定

出場資格	<p>小学校児童、中学校生徒 学年、クラス、クラブ、その他学校単位のグループであればどのような形態でもエントリー可能です。 小・中一貫校が同一グループでエントリーする場合は、「中学校の部」でのエントリーとします。</p> <p>1校単独でエントリーできない場合は、2校まで「合同参加」ができます。 その際は必ず、どちらかの学校の学校長が推薦した担当教諭を責任者としてお申込みください。 (合同参加した場合、同部門に各学校単独で参加することはできません)</p>
実施日程	<p>【音源選考会:地区大会】 10/24(月)～ 10/30(日)／MBSラジオ 【西日本優秀校発表音楽会】 12/24(土)声楽部門 /池田市民文化会館(アゼリアホール)※予定 12/25(日)器楽部門 /池田市民文化会館(アゼリアホール)※予定 【文部科学大臣賞選考会】 令和5年1月22日(日)※予定 /東京・TBS 【文部科学大臣賞授賞式】 令和5年2月25日(土)※予定 /東京・オペラシティホール</p>
実施部門	<p>小学校・・・重唱部門/合唱部門/重奏部門/合奏第1部門/合奏第2部門/管楽合奏部門 中学校・・・重唱部門/合唱部門/重奏部門/合奏第1部門/合奏第2部門/管楽合奏部門</p>
部門規定	<p>【重 唱】 指揮のない1パート1名で、2～4名以内 (音源収録・大会時要マスク着用) 【合 唱】 1パート2名以上であれば何人でも結構です。(音源収録・大会時要マスク着用) 【重 奏】 指揮のない1パート1名で、2～6名以内の伴奏 (ソナタなどの独奏およびピアノ連弾などは含みません) 【合奏第1】 弦楽合奏、器楽合奏、和・打・電気楽器合奏(35名以下) リコーダー合奏、ギター・マンドリン合奏(人数制限なし) 【合奏第2】 弦楽合奏、器楽合奏、和・打・電気楽器合奏(36名以上) 管弦楽(人数制限なし) 【管楽合奏】 吹奏楽、金管合奏、木管合奏、トランペット鼓隊、ドリル演奏 ※シンセサイザー、エレキベースなどの電気・電子楽器は補助的効果音や部分的使用に限り 認めます。補助的な使用でなければ、器楽合奏でのエントリーになります。</p>
演奏時間	<p>重唱・重奏部門は4分以内、合唱部門は5分以内、合奏第1・第2・管楽合奏部門は7分以内とします。 制限時間を越えた場合は審査の対象外となります。</p>
出場団体数	<ul style="list-style-type: none"> ●1校からのエントリーは1部門あたり2グループまでとします。 ●1校で、合奏第1、合奏第2両部門のエントリーはできません。(ただし、出場メンバーがすべて違う場合は例外です)合奏第1部門に、クラブ、メンバーが全く異なる2つ以上のグループ参加を希望する場合は事務局にご相談下さい。
演奏曲目	<ul style="list-style-type: none"> ●課題曲はありません。ご自由に1曲お選びください。(組曲・メドレーであれば複数曲も可) ただし、2部門に渡って参加する学校は、同じ曲での参加は認めません。西日本大会で演奏する楽曲で音源選考会にエントリーして下さい。 ●著作権の関係上、番組で放送が可能な曲を選定して下さい。ディズニーやミュージカルの楽曲を曲目に選択される場合は事務局にご相談ください。 ●番組では、放送効果上、明るく楽しい曲目を歓迎します。
指揮・伴奏	<p>指揮者、伴奏者は出場校の先生または児童・生徒が望ましいが、止むを得ない事情の場合は、日常的に活動に参加していることを条件とし、教育委員会または学校長の承認を得た講師等も認めます。ただし複数校の指揮または伴奏をすることはできません。</p>
使用楽器	<p>制限はありません。</p>
審 査	<p>優秀・優良・佳良の各賞をお贈りします。さらに優秀賞受賞校の中から主催者の推薦により、西日本優秀校発表音楽会へ出場していただきます。</p>
YouTube・SNS等への写真・動画掲載	<p>大会時などに撮影した写真・動画をYouTube、SNS等へ掲載する可能性があります。掲載不可の場合は事務局へ事前に連絡をお願いいたします。</p>
審査結果について	<p>音源選考会の結果はHPで発表いたします。参加校すべてに演奏に対する講評・アドバイス及び賞状を結果発表後2週間以内にご郵送いたします。</p>
参加費	<p>無料。ただし参加にかかる諸費用は参加者のご負担とさせていただきます。</p>
放 送	<p>西日本大会の演奏はすべて収録し、編集の上放送します。 演奏の著作権、著作隣接権は(株)MBSラジオに帰属します。</p>

規定外での出場は全国大会への審査対象外となります